

## MI\_2090: エネルギー最適化ボードの取り付け



iVario 2-XS、iVario Pro 2-S



45分



標準



2025/10/28

 危険**電源に接続する際の高圧**

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- 誤って再起動しないようにしてください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

 危険**誤った接続による感電**

ケーブルの接続が間違っていると、人命の危険が生じるおそれがあります。

導線はカラーコーディングに従って正しく接続してください。

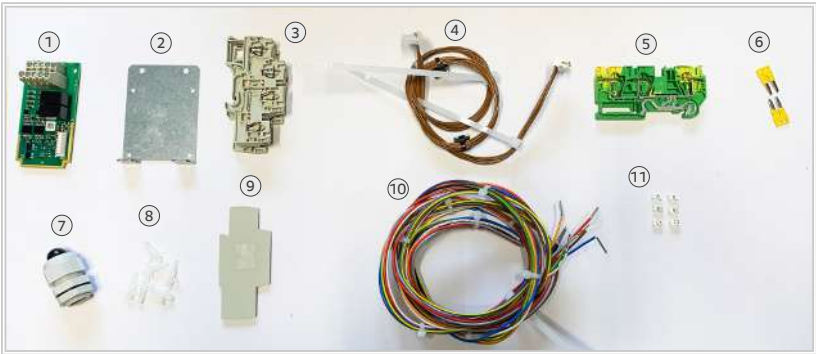
 ご注意**筐体の鋭利な端部**

電装部で作業する際、筐体の鋭利な端部で切り傷を負うおそれがあります。

保護用手袋を用いてください。

一覧

iVario 2-XSとiVario Pro 2-S用のエネルギー最適化改造キットに含まれる部品。



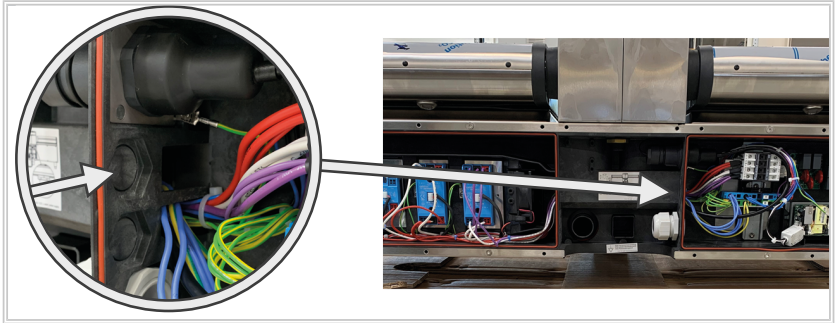
改造キット - エネルギー最適化、品番：87.01.813S

1	エネルギー最適化ボード
2	エネルギー最適化ボードのホルダー
3	スルー端子 x 3 (4 mm <sup>2</sup> 、グレー)
4	ケーブルハーネス W59
5	端子ブロック 6mm <sup>2</sup> 、黄・緑
6	2ピンジャンパー x 2
7	ケーブルグランド M20x1.5
8	ボード保持クリップ x 6
9	エンドプレート
10	ケーブルハーネス W32
11	表記クリップ x 6

## ケーブルグラントの取り付け

ケーブルグラントは、後にエネルギー最適化制御を配線する際に必要となります。

- ✓ ユニットが通電されていない状態になっている。
  - ✓ ケーブルグラントが用意されている。
  - ✓ iVario 2-XS / iVario Pro 2-Sユニットのオリジナル設置マニュアルの「電装部を開く」の章の説明にしたがって電装部を開きます。電装部は、背面にある右側カバーの後ろにあります。
1. 適切な道具を用いて、打抜き穴のうちの1つを打ち抜きます。



2. ケーブルグラントを、シーリングとストッパーとともに、打ち抜いた位置に取り付けます。
- >> ケーブルグラントが取り付けられました。

## 端子の取り付け

1. 黄・緑の端子ブロックをユニット内の青いN端子にかぶせます。エンドプレートは3つのスルー端子の下で取り付け、束ねた状態で黄・緑の端子ブロックに取り付けます。

### 注記

エンドプレートは3つのスルー端子と端子ブロックの仕切りとして機能することにご注意ください。

2. 2つのジャンパーを取り付けます。



3. 6つの表記クリップを取り付けます。



## エネルギー最適化ボードの取り付け

## 注記

**操作パネルを取り外す際の、ケーブルの根元部分と操作パネルの破損**

操作パネルがケーブルの根元部分で設置スペースに繋がれています。

ケーブルの根元部分が破損しないよう、注意して操作パネルを取り外してください。

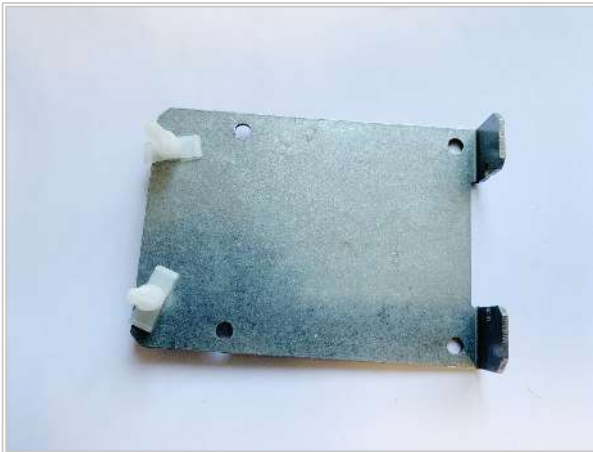
傷がつかないように、注意して操作パネルを置いてください。

## 注記

**操作パネルを開く際に不適切な物を用いる**

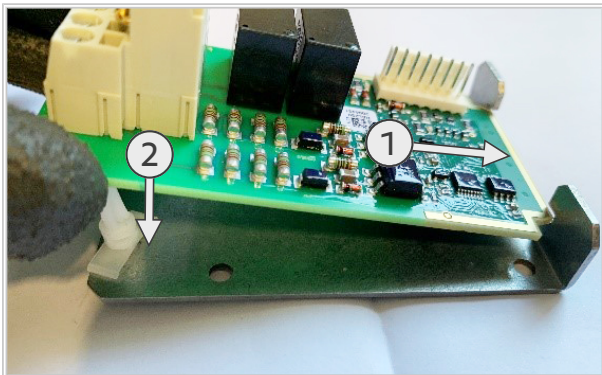
操作パネルを上を押す際に、鋭いまたは尖った物を用いないでください。ボディーとバックインが破損するおそれがあります。

- ✓ エネルギー最適化ボードのホルダーと6つのボード保持クリップが用意されている。
  - ✓ エネルギー最適化ボードの準備が用意されている。
1. ボード保持クリップを2個、ホルダーに取り付けます。ホルダーの突起部は上を向いている必要があります。

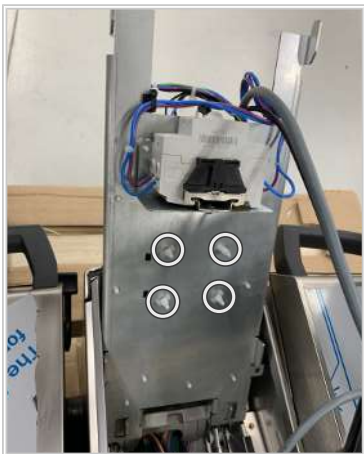


## 1 | エネルギー最適化ボードの取り付け

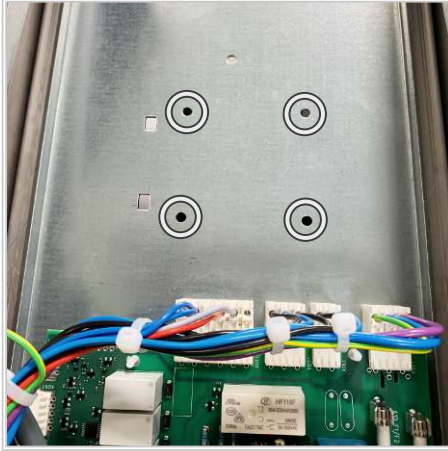
2. ボードをスロット (1) に挿入し、ボードをボード保持クリップ (2) に挿しこみます。



3. ユニットサイズ2-XSではホルダーを、4つのボード保持クリップを用いて、I/Oボードのボードキャリアの下面に取り付けます。



4. ユニットサイズ2-Sではホルダーを、4つのボード保持クリップを用いて、I/Oボードのボードキャリアの上面に取り付けます。

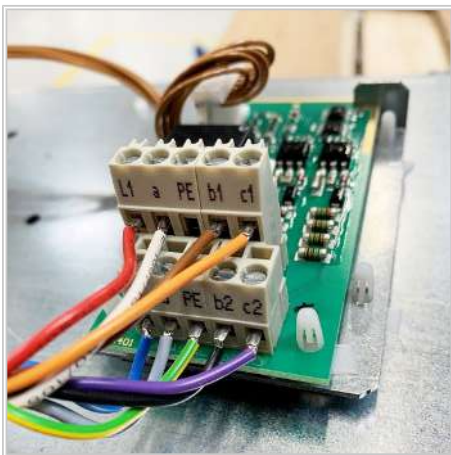


5. ケーブルハーネスW32のケーブルを差し込み、ねじで固定します。

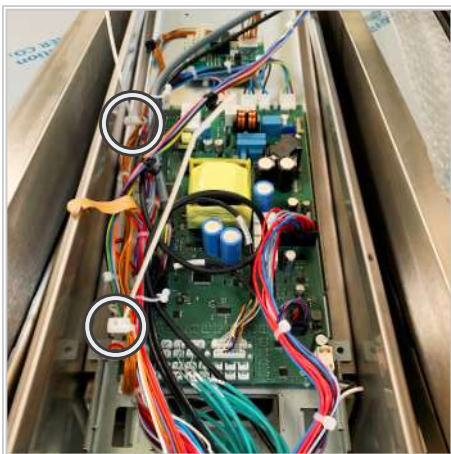
心線の色	ターミナルブロック
赤	6T3 コンタクタ上
白	A
黒	B2
紫	C2
グレー	D
茶色	B1
オレンジ	C1
青	青の端子
黄・緑	黄・緑の端子ブロック



心線の色	ターミナルブロック
赤	L1
白	a
黒	B2
紫	c2
グレー	d
茶色	b1
オレンジ	c1
青	N
黄・緑	PE



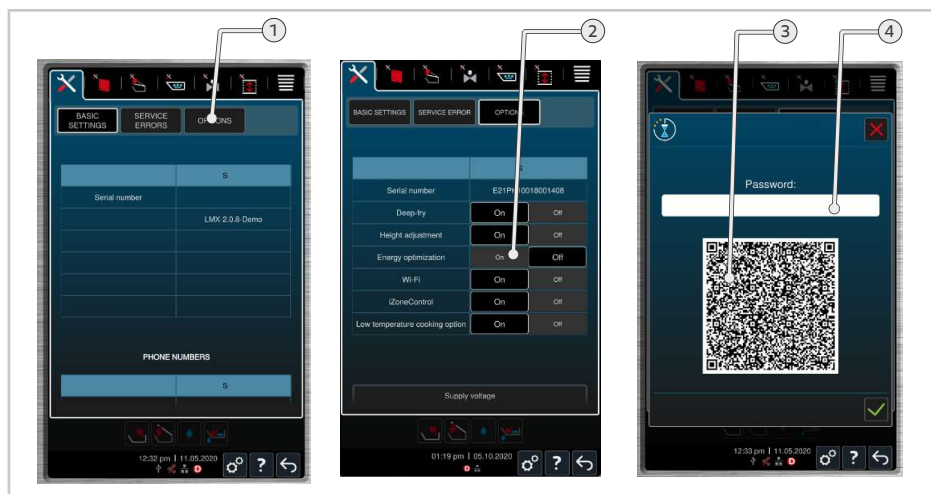
6. エネルギー最適化ボードのコネクタX429 を、ケーブルハーネスW59 で、I/OボードのコネクタX29に接続します。
7. 取り付けられているすべてのケーブルをケーブルハーネスに接続します。



8. iVario 2-XS / iVario Pro 2-Sユニットのオリジナル設置マニュアルの「電装部を閉じる」の章の説明にしたがって電装部を閉じます。  
>> エネルギー最適化ボードが取り付けられています。

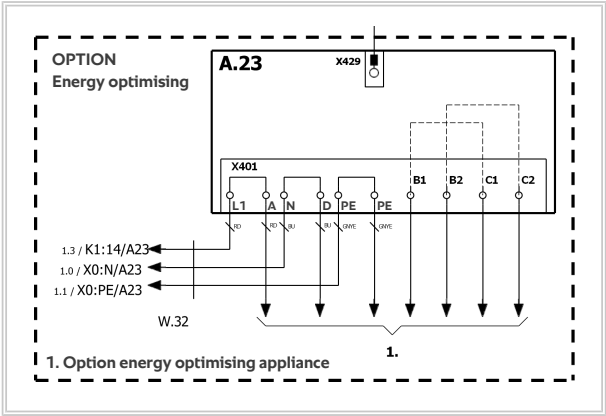
## エネルギー最適化オプションを有効化する

- ✓ エネルギー最適化ボードのケーブルグラウンドが取り付けられています。
- ✓ エネルギー最適化ボードが取り付けられています。
- 1. ユニットの電源を入れます。サービスレベルに移動します。
- 2. サービス設定で、オプションのページ (1) を開きます。
- 3. エネルギー最適化オプションを有効にするには、オンのキー (2) を押してください。
- 4. オプションが変更されると、QRコードがディスプレイに表示されます (3)。
- 5. TechAssistantアプリでこのQRコードをスキャンします。
- 6. QRコードが認識されると、確認コードがアプリで提示されます。ユニットでこの確認コードを入力して、確認してください (4)。
- 7. ユニットを再起動します。



>> エネルギー最適化オプションが有効になりました。

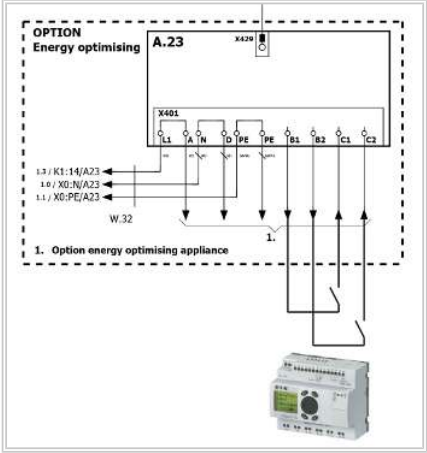
外部のエネルギー最適化システムへの接続



ユニットの加熱出力の要件	B1の要件	B2の要件
0 %	0 V	0 V
50 %	230 V	0 V
100 %	230 V	230 V

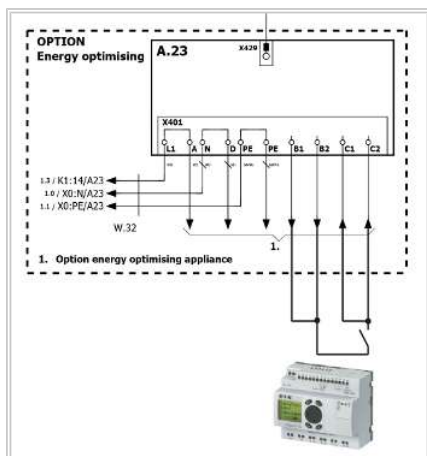
接続の可能性

- 最適化：0%または50%または100%



エネルギー最適化装置によって許可される加熱出力	C1へのフィードバック	C2へのフィードバック
0 %	0 V	0 V
50 %	230 V	0 V
100 %	230 V	230 V

- 最適化：0 %または100%



エネルギー最適化装置によって許可される加熱出力	C1へのフィードバック	C2へのフィードバック
0 %	0 V	0 V
100 %	230 V	230 V

## 注記

常に理想的な仕上がりを達成するために、加熱装置を1分間に10秒以上低下させないでください。





